2026 年度
講義概要(シラバス)
3 年生

松江総合医療専門学校

作業療法学科

科目区分	教育内容	科 目 名		単位	学年	時期
専門分野	臨床実習	総合実習		17	3	通年
担当教員	雲田　耕治	実務経験	作業療法士として臨床業務に従事した経験あり			
内　　容	9 週間の総合実習（病院または診療所）、8 週間の総合実習（病院または診療所）を実施する。 各実習の前後には、OSCE を実施する。また、実習終了後に症例報告を通して、臨床思考過程の理解状況を確認する。					
到達目標	①　作業療法士としての倫理観や基本的態度を身につける。 ②　作業療法評価計画の立案ができる。 ③　作業療法評価の実施ができる。 ④　評価結果を整理し、全体像を把握することができる。 ⑤　対象者に合わせた目標を考えることができる。 ⑥　対象者に合わせた治療プログラムを立案することができる。 ⑦　対象者の状況に合わせた治療場面を選択することができる。 ⑧　対象者に合わせて治療プログラムを実施できる。					

授業計画

	Ⅰ期臨床実習
実施期間	8 週間
実施施設	身体障害分野の病院、精神障害分野の病院、小児・発達分野の病院、診療所のいずれかの施設
実施内容	対象者の評価から治療実施までの臨床思考過程を実践する。
	Ⅱ期臨床実習
実施期間	9 週間
実施施設	身体障害分野の病院、精神障害分野の病院、小児・発達分野の病院、診療所のいずれかの施設
実施内容	対象者の評価から治療実施、再評価までの臨床思考過程を実践する。

教 科 書 参 考 書	
授業方法	OSCE、実習、発表
使用機材	
成績評価	臨床実習地評価と学校評価（OSCE、症例報告）を総合し、判定する。
留 意 点	実習時間は事前評価事後評価実習外学習を含めて 40 時間以上 45 時間以内を 1 単位とする。 各実習における実習時間は以下の通りとする。 総合実習（17 単位：765 時間） Ⅰ期臨床実習　：　実習地 320 時間　　事前評価事後評価実習外学習 40 時間 Ⅱ期臨床実習　：　実習地 360 時間　　事前評価事後評価実習外学習 45 時間

※このシラバスは１年間大切に保管すること
※各科目の初講日には必ず学校へ持ってくること

学籍番号:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　　名:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿